

パソコンデータによる発表の途中でも 紙資料の投映に即座に切り替えられるのが良い



保健体育担当の
内田先生



コンピュータルームの
サポート担当の深沢先生



発表が終わった後、生徒のノートを書画カメラで投映し、
まとめかたを教える内田先生

明治 35 年に設立され、100 年以上の歴史を持つ「西高」では、ICT (情報通信技術) による教育が充実しています。

保健体育の授業でも、生徒がパワーポイントで発表用資料をつくり、コンピュータルームでプロジェクタを使用して発表を行っています。このような教え方は、本来の授業内容 (コンテンツ) を教えることはもとより、ICT (ツール) を使って行うことで情報技術の教育にもなり、まさに一石二鳥です。

保健体育担当の内田先生と、サポート担当の深沢先生のお二人に、コンピュータとインテリジェント プロジェクタをどのように使っているかをお聞きしました。

パソコンデータと紙資料の併用は必須

甲府西高ではICT教育の強化をすすめています。そのため、物理、地理、数学、総合学習等、さまざまな教科で生徒自身がパソコンを使い、発表資料をつくっています。

いま行っているのは保健体育の「公害」に関する授業ですが、大気汚染、水質汚染、土壌汚染等のテーマの調査を、グループ別に担当し、パワーポイントで資料をつくり、パソコンからプロジェクタで投映し、発表しています。

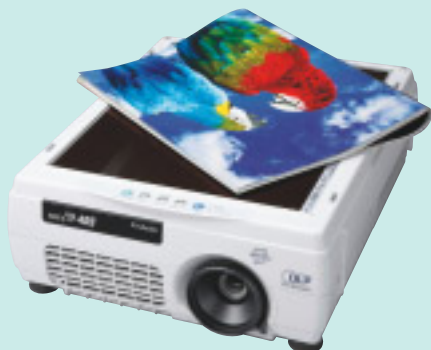
ただ、発表するだけならパソコンデータの投映ですみますが「教える」ためには、教師からの指示や資料等を適宜投映しなければならない時があります。そのような時に日本アビオニクスインテリジェント プロジェクタは、紙資料の投映に瞬時に切り替えられるので、とても便利です。

教育には「見せれば納得」する場面がたくさんある

私は体育の教師ですから、マット運動やダンス等の実技も教えています。生徒にいろいろ指導する場合、フォームの欠点等を口で言ってもなかなか分かってもらえません。そこで、プロジェクタを体育館に持ち出し、ビデオで撮った映像をその場で体育館の壁に投映して見せました。

そうすることで、生徒は自分の欠点が客観的に理解でき、フォームの修正に大いに役立ちました。インテリジェント プロジェクタは明るいので、どこで映しても鮮明に見えます。

製品紹介



iPシリーズ
Intelligent Projector

●紙資料・立体物の投映

高解像度書画カメラを内蔵しています。書類や図面、立体物もそのまま投映できるため、多彩なプレゼンテーションが可能です。

●パソコン画面・ビデオの投映

パソコンのメーカー、OSを問わず*接続できます。*RGB出力端子がある機種に限ります。

●パソコンレスで質の高いプレゼンが簡単にできます (iP-40S)

パソコンデータを付属の専用ソフトを介してSDカードに保存。そのSDカードだけでパソコン接続と同等のプレゼンができます。もう、重いパソコンを持ち運ぶ必要はありません。

●スキャナー・データセーブ機能

書画カメラで取り込んだデータを、パソコンに電子データとして保存できます。繰り返しの使用や、議事録の作成に役立ちます。

●ホワイトボード機能

スキャナー機能で取り込んだ書画カメラ画像をはじめ、投映中の画面へ書き込みやマーカー表示を行なえます。

●ご用途に合わせて選べる製品ラインアップ

コンパクトモデルから高輝度なハイエンドモデルまで取り揃えています。

*機種によって一部機能が異なります。詳しくはカタログをご参照ください。

**出張デモ、承ります！
お気軽にお問い合わせください。**

お申し込みは弊社ホームページから。
ホームページでは製品情報も提供しております。

カスタマーサポートセンター

☎ 0120-175411

サービスに関するご質問、ご相談に電話でお答えします。
受付時間 (月～金) 9:00～12:00/13:00～17:00



日本アビオニクス株式会社

<http://www.avio.co.jp>

第二営業本部 MP営業部 TEL (03) 5436-0622

名古屋支店 TEL (052) 951-2926 (代表)

大阪支店 TEL (06) 6304-7361 (代表)

福岡支店 TEL (092) 411-7371 (代表)